

令和2年度 第11回旭市学校再編計画策定委員会 会議録

1 期 日 令和2年10月2日(金) 開会 午後1時30分
閉会 午後3時30分

2 場 所 海上支所3階 会議室

3 出席者

会 長	加瀬 正彦 (副市長)
副 会 長	伊藤 啓子
委 員	富山 理
委 員	伊藤 英希
委 員	向後 三郎
委 員	芳野 守
委 員	渡邊 錦一
委 員	小倉 和也
委 員	伊藤 義隆 (財政課長)
委 員	宮内 敏之 (行政改革推進課長)
委 員	加瀬 政吉 (学校教育課長)

《事務局》

庶 務 課 長	杉本 芳正
庶 務 課 副 課 長	飯島 和則
庶務課施設班班長	八馬 裕樹
庶務課施設班副主査	林 義樹
庶務課施設班副主査	小林 尚嘉
庶務課施設班主事	内田 功詠
学校教育課指導班班長	岩井 玲

4 開 会

・事務局

本日もお忙しい中お集まりいただきまして誠にありがとうございます。「第11回旭市学校再編計画策定委員会」を開会いたします。会議の前に加瀬副市長からご挨拶を申し上げます。

5 会長あいさつ

第11回の旭市学校再編計画策定委員会ということで、お忙しい中、ご出席いただきましてありがとうございます。前回第10回の会議の中で一部、人口推計の集計ミスがあったということで、正しいものにして今日お出しするということがございました。それと、学校1つ建てたらどのくらいかかるのかというご意見もありましたので、建築費用の件も出ささせていただいております。前回の会議の中で、中学校は●校でほぼ異論は無かったのかなと思いますので、それは今回、その案の中でお示しさせていただいたところであります。それと、その中で小中一貫校の件は、というお話もございました。それについては、小学校の中でということで、ちょっと先送りをしてしまった感じがあるんですけども、それは付帯の意見の中でしっかりと盛り込んでいきたいなと思っております。今日は訂正した資料、それと小学校の再編、これを軸に検討していただければなと思いますので、忌憚のないご意見をよろしく願い申し上げまして、簡単ではございますが冒頭でのご挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

6 議事

・事務局

それでは、これ以降の議事については、委員会要綱に沿って、副市長に進行をお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。

・議長

それでは議題に沿って進めたいと思います。議題(1)「人口推計資料の推計について」それから(2)「学校施設の建築費用について」、これはそれぞれ説明ということで、まず(1)の説明をお願いします。

・事務局

資料1「児童生徒数の推計値と実績値の比較(修正版)」により説明。

・議長

ただいま事務局から前回お出ししました、児童生徒数の推計値と実績値の比較ということで、今回改めて数字を直して正しいものを出したということです。3ページの小学校計、中学校計、ここのところの推計値、実績値の小学校の誤差は5人、それから中学校の誤差が22人、合計で27人と、それほど大きな数字ではありませんが、市全体でみると若干増えているような状況になっているということであろうかと思っております。この資料についてお伺いしたい点があればお願いします。

・委員

これは、やがてどこかに出す予定ですか。

・事務局

一番上の推計値については再編計画案に盛り込んでいますが、2段目のところは今のところ載せる予定はありませんので、もしご希望でしたら載せることも可能ですので、見ていただければと思います。

・委員

小学校、中学校の小計の最後のところは、この横の率の計算ではなく、縦の計をだしたものです。もしかしたら説明が必要かと思います。

・事務局

縦の計算で行っています。

・議長

これは、素案のほうでも9ページに人口推計が載っていますので、外部的にはそこに出てくるということですね。他に無いようであれば進めたいと思います。資料2について、説明をお願いします。

・事務局

資料2「学校施設の建築費用について」により説明。

・議長

資料2の説明がございました。補助基準額、それを超える金額が市単独費となる部分がありまして、思ったよりも市の負担が大きくなるというのがこの図のとおりだと思います。この件に関してご質問を受けたいと思います。

・委員

説明ありがとうございました。例として生徒数340人12学級、特別支援学級6学級なんですけど、例えば生徒数がもっと少なかったり、学級数が少なかったりしたら当然補助される金額が減るということでしょうか。

・事務局

その考えでよろしいと思います。

・委員

費用の総額CがA+Bなんですけども、Bに区分されるのはこういった建物が多いのでしょうか。

・事務局

何が対象となるかというよりは、平米単価が文科省で約20万円と決まっていますので、飯岡中だと平米33万円くらいかかっているんですけども、その差額分が市の負担となってきます。ですので、建物とかでは無いということです。

・委員

それは企業努力で安くなる品物なのでしょうか。

・事務局

努力ではできない部分がございます。文部科学省の基準でいきますと、たぶん最低限の物しかできません。通常、旭市でやってるやりにやりますと、どうしてもDの部分が大きくなっています。ですからこれを企業努力で削るのは難しい、あとは、グレードを落とすという方法もあるんですけども、それなりの物を造るとなるとDの負担は避けら

れないところでは。

・委員

飯岡中の建設費が、通常の学校よりちょっと高額だったのではないかなと思っているんですけども、その辺が基準となって資料が構成されていますので、その辺はどうでしょうか。

・事務局

飯岡中に限っては、グラウンドの部分に調整池という池を作りました。それは、都市計画法という法律の法改正があって、開発行為の部分でだいぶ費用がかかることになりました。ですので、飯岡中や矢指小の建設には造成の部分で金額が張ってしまったというような結果になっています。

・委員

それは、これから建設する学校には該当しちゃうということですか。

・事務局

ほとんど該当すると思います。ただ該当しなくても、周りに住宅地があつたりして、その地域に迷惑をかけないようにという一定のルールがありますので、法の規制がかからなくても、そういう整備が必要かと思います。

・議長

学校建設は、文科省の基準単価が低すぎるんでしょう。平米20万円、坪で60万円という、木造住宅を建ててもそのくらいになってしまうという状況の中で、それを引き上げることをお願いしていくというのもあると思うので、国が負担するという法律なので、もう少し頑張ってくださいような事も必要なかなと思います。あくまでも飯岡中学校ということで出したものであって、飯岡中学校の場合には田んぼを埋めたような形ですので、実際には基礎から何からお金が掛かっているというのが現実にあると思います。しかも調整池のような形で、全部溝を掘って、それをグラウンドの中に張り巡らせていることもございます。将来的に生徒数の推移を見て、余分なところは出来るだけ削っていくということも必要だと思います。特にここまでよろしければ、議題3「学校の再編計画案について」ということで、今までの再編パターンから派生させながら、統合時の通学手段、施設の再活用を含めた文章作りということで、事務局からお出ししたので説明をお願いします。

・事務局

資料3「旭市学校再編計画（素案）」により説明。

・議長

事務局から学校再編計画の素案という形で小学校は●校もしくは●校でというような案を記述してあると、それと将来的なところを含めて小中一貫もしくは連携校というような記述も加えていったらどうだろうかという案でした。●校もしくは●校にすることによって、使う学校も変わってくるということで、非常に急ぎ足での説明でしかけども、それぞれご意見をお出ししていただければと思います。

・委員

資料を見て気になった点をお話したいと思います。20ページのロードマップは短期の学校をイメージしていると思いますが、中長期の学校はどういうイメージになりますか。

また、32ページの選定理由で改修・改築といった表現となっておりますが、新築するイメージであったと思います。また、●●中学校が改修で賄えるかを検討お願いします。私も小学校の統合については、●校案にするか●校案にするかを決めて案を出してしまって、●校で行こうと。●校じゃダメだよという大半の意見があれば●校案を出せばいいのかなと思います。1本に絞ってパブリックコメントは求めたほうがいいのかと思います。実際イエス・ノーで答えられる提案の方がいいのかなと思います。

・議長

ありがとうございます。今の指摘で事務局の方からあれば。

・事務局

●●中学校を改めて小学校にすることで、改修、改築という言葉を使っていますが、改築というのも生徒棟を壊して新しく建てるというイメージですので、この表現は改めたいと思います。

・議長

それと20ページのロードマップの説明をもう少し補足してもらえますか。

・事務局

20ページのロードマップですが、再編について地域の意見がまとまってから、何年かかるかを示したもので、22ページの全体のスケジュールというのは、例えば短期とした学校は、2025年から2030年までに統合する決定をしていただいて、それから5年くらいということなので、ロードマップ自体はどこの学校も変わらない全体的なイメージとして作成しました。

・議長

そうすると、その部分はもうちょっと説明を入れておかないと、全部がこういう形でスタートしてしまうイメージになってしまうから、前提条件を加えるような形を取ってもらいますか。

・事務局

もう少し説明の肉付けをしたいと思います。

・議長

その他ご意見を伺いたいと思いますが、●●委員いかがでしょうか。

・委員

改めて意見は無いんですけども、再編案はなるべく絞って出したほうがいいと思います。

・議長

今回、事務局は相当考えて●校案、●校案それから中学校の取り扱い、特に最低限の人数みたいなものも加えていく必要があるんじゃないかという意を払って書き込んであるんですけども、これらについてご意見などあれば。

・委員

準備ありがとうございました。今回の資料は最初から読んでいってストーンと自分の中に落ちていって、ほんとに一市民として読んでみようと思って読んでんですけど、特に8ページからの学校の現状が詳しく書かれていました。学校数であったり、たぶん一般の方は改めて考えることが無いと思うので、そういった学校数とか、児童生徒数とか、学

級数もそうですし、施設の状況とか学校の配置、部活動等とすごく詳しく整理してくださって、とてもわかり易くて、こういう状況だったら統廃合に向かわないといけないんだなと、一般の方もたぶん思ってくださいる内容だったなと思いました。どこからボヤッと霧がかっちゃったかなという、先ほどもあったように●校か●校かというあたりから、ちょっとボヤッとしてしまって、どっちがいいんだろうとなるので、やはりここは1つに絞っていったほうがいいなと思いました。それと、最低の人数が20人というのを、市独自で考えてくださったことが、すごく嬉しいなと思いました。国から色んな施策が出されてきたことで、行ったり来たりしてしまうことがあるんですけども、やはり市独自のものをしっかりと持って、惑わされずに、これは旭の子供たちのためにという方向に進んでいけたらいいかなと思います。ですので、●校●校の問題と、小中連携か一貫か、わかりませんが、どこを最終的にするのかを見ると、●●中学以外が該当してくることになるので、そういったことも含めて、もうちょっと道筋が見えるような形にしてくださればありがたいなと思いました。個人的には●●地域の3校、●●中学校も含めてできれば学校は建てたくないなという思いはあるんです。地元の皆さんはどう考えるかわからないんですけども、やはりあそこは何らかの形で別の物に使っていただいて、思い切ってこっちに出てきてもらったほうがいいかなと個人的には思っています。ただそうすると、色々とやり直さないとならないところがあって、大変だと思うんですけど、そんな思いを持っています。とても半分までわかり易くてよかったと思います。ありがとうございます。

・議長

ありがとうございます。実は●校●校というところのポイントなんですけども、●●中学校を一貫にするかしないかで、●校●校が分かれてしまうのかなと思いました。●●中学校を小中一貫や連携などで新たに中学校をひとつ造りますよ、そのところに小学校をまとめていきますよとなった時には、●校案でいいのかなと思います。それが非常に難しいということであれば、やはり小学校は●校案にするしかないのかなと思います。

・委員

ちょっと●●小の子供たちが●●小まで通うのはちょっと遠いのかなと。実際、●●小学校を跨いでというのは体裁が悪いのかなと思います。●●中学校を小中一貫あるいは併設校等にすると、●●小の新築のほうに行くことになって、●●は浮く感じにしまって、どうしようもないのかなと思います。

・事務局

24ページの図を見られての意見だと思われま。コメントとして●校案の時に●●小学校は●●小を使いますということで書いてありまして、図の印は●●になってしまっているんですけども、実際は●●小を予定していました。ですから●●小が●●小に行くのではなくて、●●と●●が●●に集合する形となります。枠が間違っていました。

・委員

●●地域●校案だと、●●小を●●小としているんですね。

・議長

これだと●●と●●が一緒になって、●●に行きますということになります。●校案だと、●●、●●、●●が一緒になって●●に行きますということですね。そのほか、ご意

見いかがでしょうか。●●委員いかがでしょうか。

・委員

まず、計画の素案は良くできていて、ご苦勞されたんじゃないかと思います。先ほどもお話が出ているとおり、2つ案があるのもそうですし、もっと言うと●●の小学校ですけど、●●小または新設校ということですので、どっちが良いとなると絶対新設がいいになっちゃうんですけど、そういうところでは、予算の関係も引っかかってくると思います。どちらかひとつに絞って提案したほうが説明もしやすいと思いました。あとですね、●●の中学校の話もでていますが、中学校の関係はどうしても部活動の選択肢が多いほうが、いいのかなと思っていて、●●中は今現在、ほんとに部活動が少ない状況のなかで、でもこれを見ると●●中の着手が遅れちゃうのかなと思うんですが、その辺ももう少し早めに考えていただけたらなと思います。あと小学校の●校●校の話ですけども、私は一貫して小学校のほうは出来るだけ多く残してもらいたと考えていますので、●校案にさせていただければ嬉しいと個人的には思っております。

・議長

ありがとうございます。●●委員は●校案というのがご意見ということで、●●委員いかがですか。

・委員

自分は、小学校は●校案がいいと思います。結局は最後に人数が減ってきてしまうので、後々、小学校を無くすというよりは最初に統合しちゃったほうがいいんじゃないのかなと思います。

・議長

●●委員いかがですか。

・委員

私もこの役割をやってから、旭の方に何度か来させていただいて、車で来るときとか、前回会議やった場所まで通っていると、住宅地が固まっていて、間は田んぼが多いことで、基本的に統合していったら、必然的に子供たちの登校距離が長くなるので、そここのところを一人なり登校班で歩くというのは、難しいかなと思います。ですので、●kmを徒歩圏内ということで、それ以上を何らかの手段で措置をされると思うんですけども、そう考えると近い所に小学校があるということが、望ましい事だと思うんですけども、そういう地域の状況とか考えて、教育委員会のほうで送迎を考えて安全に子供たちの登下校ができるのであれば、この何年間先の人数も出していただいておりますけども、この人数のバランスが良いのが●校なのかなというふうに思います。あと、統合中学校のところにも小中一貫校という事が何度か出てきていますけども、これからコミュニティスクールの設置というのが努力義務ということで、地教行法のほうも改正されて出てきていますので、そうなる地域と学校が連携していくというのをこれからもっと推進していかなければいけないと思います。そうなった時に、小学校と中学校が近くに設置されるのであれば、一貫校という形にして、学校の中でも連携を深めていくというか、ひとつの教育課程をうまく連携しながら作っていくというのと、併せて地域の力を入れていく必要があると思うので、できれば近くに小学校と中学校を建設するのであれば、小中一貫校を積極的に進めていくと

というのが良いのかなと思います。

・議長

ありがとうございます。最終的には子供たちの数を見ていると●校になってしまうのかなというお話でした。あと一貫校の件、これらは当然考えていく必要があるものだと思います。●●委員いかがですか。

・委員

私のほうからは、計画に対して異議はございません。

・議長

ありがとうございます。あと、学校教育の関係で●●委員いかがですか。

・委員

正確なことはわかりませんが、5年先、10年先に学校現場がどうなっていくかというのが非常に混沌としているといいますか、例えば1人1台のタブレット端末を持つということが、去年の段階でまったく考えられていなかったことなんですけども、コロナの関係もありまして、本市においても計画が進んでいるところなんです。なので、5年後、10年後の学校を今この段階でどれだけイメージできるかという、すごく難しいと思うんです。まず教員にとってみると、小学校、中学校の両方の免許を所持することが求められています。当然、小中一貫を視野に入れたことじゃないかなと思うんです。それから、部活動の件なんですけども、今は学校で教員が指導しているのがほとんどなんですけども、今後、地域に返すだとか、教員以外の人間で指導するだとか、それが5年先、10年先に当たり前になってきている可能性もあるのかなと思います。そうすると、拠点を定めてそこに集まって活動するとか、そんな方法も出てくるのかなと思ってます。推定でお話をさせていただいたんですけど、そんなこともあるので、なかなか難しいなと思います。

・議長

ありがとうございます。今のご意見もきちんと捉えて、記述することは難しいかもしれませんが、それを踏まえて色々考えていくのも重要だと思いますので、事務局の方もしっかりと把握しておいてください。●●委員はいかがですか。

・委員

●●という立場で申し上げなければならないことがありますので、何点か申し上げさせていただきたいと考えています。まず、学校の位置まである程度記載するような形になっていますけども、位置を決めてしまうと、そこで縛りが付いてしまうんじゃないかなと心配しているところでもあります。その辺は、いくつかの選択肢を残すような形で、具体的に地域に話を持って行ったときに縛りを付けてしまうと、限られた意見になってしまうのかなというのがあるので、その辺はできればいくつか選べるような形だとか、可能性を書いておけばいいのかなと思います。仮に新設で●●の統合小学校を隣接地の農地を取得してしまうと、そこがまた再編になったときに、その施設のどうするかという問題が出てきちゃうので、できれば●●は排水の問題があるという説明が前回ありましたけども、そういったのも当然必要な記載になってくるのかなと思います。当然、農地を潰して学校を造るとなると、土地の代替性というのが一番の問題となりますので、農地を潰すことができなくなってしまうということがあるので、●●もひとつの候補地として入れていただ

くような形でお願いしたいなと考えています。あとは、学校の選択というのが16ページにあるんですけども、今までの現状は旧行政界であったり、その前の村単位の字であったりとか、そういった縛りがあったなかで、学校の通学区域というのはかなり入り組んでいると思うんですけども、将来的には中学校の統合を見据えたなかで、小学校についても旧行政界だとか、学校の区域というものを出さなくて、全体の大きな区域で考えるようなイメージを持ってもらうような図にできればいいのかなと考えています。小学校の統合の関係で●●でという話もありますが、将来的に人口が少なくなっていくなかで、●●地域の●校だけでは理想とする学級数というのも、2040年には明らかにそういう数字が出ちゃっていますけども、そういうことも考えれば、施設を造るのではなくて、例えば●●小だと●●中と変わらない床面積と土地の面積もあることですから、そういったことも、もう一回検討していただければと感じました。

・議長

ありがとうございます。●●の関係の記述なんですけども、事務局で何かありますか。

・事務局

前は●●を売却して、それを新築する学校の土地の購入費に充てるというようなご意見があった中で、どこまで記載していけばいいのかなというところは悩ましい点でして、前回、●●は排水の問題があるので、候補地から外すというイメージがありましたので記載はしていません。必要であれば追加していこうと思っています。

・議長

●●の関係、何らかの記述を残していくというのは、委員の皆さんの意見はいかがですか。

・委員

先ほどの●●委員の話は、その立場からの意見だと思うんですけども、今後この案を説明していくなかで、選択肢がいくつもあると揉めるもとじゃないかなと思っていて、実際ほかの地域の統廃合の話聞いたときに、やはり選択肢が広がるような含みを持たせたような話だと、やっぱり揉めて、最後は力のある人の発言によって会議が決まってしまうような事もあったと聞いています。やっぱりまずは、ある程度絞った案で出ささせていただいて、どうしても地域の中で、それはちょっとという事になれば、また考えればいいのかと思います。

・議長

ありがとうございます。選択肢は出来るだけ絞ってというところだと思います。その辺は、市の方針のなかで、少し協議をしたうえでどのような形にするか、この中での意見ということで出た事について、現実として市の方で対応できるかどうかも含めて、記載するかどうか考えたいと思いますので、私に預けていただけてください。●●委員はいかがですか。

・委員

話が戻りまして、●校か●校という問題ですけども、統合するのは、10年後の2030年だと思います。それで以前作っていただいた資料の数値を見ますと、今ここで議論していて10年後だということがございます。そうすると、30年経ったらまた考えなくて

はならないかなというところがございまして、ある程度まとめた方がいいのかなと思います。そういった意味では●校でもいいのかなと思っておりますけども、今ここでそこまでは難しいんでしょうけど、ただ5校であれば、小中一貫校ができるということもございまして、●校、●校ということであれば、●校で意見させていただきたいと思います。それと、かなり通学時間がかかるとは思いますけども、通学のバスをきっちりと用意してということ、かなりお金がかかりますけども、これ自体が交付税参入見込みされます。かなりの金額が国から来るといことになりますので、そういった措置はございますので、そういったところで対応をしたらいいのかなと思っております。それと、新しい小中学校の場所は指定しない方がいいんじゃないかという話がございました。これは私も賛成です。10年後ですので、いろんな状況が変わることがございます。10年後に実際やるときに足かせになってはまずいのではないのかなと思います。色々と状況が変わりますと、ほかの必要性がでることがございますので、現在のところはこういった場所が考えられるというに留めておけばいいのかなと思います。

・議長

ありがとうございます。今断定しないという事であれば、23、24ページぐらいのところ、「利用します」と断定してはいますけども、そこを最優先の場所として考えていくとか、含みを持たせたような記載にするということでしょうか。

・委員

10年後になって、あの時にこういう風に決定したけれども、なんでそんな決定をしちゃったの、状況がこういうふうに変ってしまったのに、という事にならない方がいいのかなという提案です。

・議長

今のご意見に対して何かご意見はありますか。

・委員

場所の指定を限定しないというのは、土地の取得に絡んでという事のように受け止めたんですけども、旧校舎の利用については、ここを利用したいで良いのではないかなと思います。ただ、土地の取得等は、ここに印があるからうちの土地が絡んだ、という憶測をさせないように大体の場所の指定はせずに、という感じで受け取ったんですけども、どうでしょうか。

・議長

こちらへんは、事務局で考えはありますか。

・事務局

最後のページに、再編計画の見直しという文面を入れさせていただいております。当然、人口推計の見直しというところがあるかと思っておりますので、この再編計画の見直しを含めて、10年後を見据えて変更案の策定が出てくるのかなと思います。香取市でも平成22年度に一度策定しましたが、その説明会をやって地域の検討会議を重ねた結果、平成27年に見直しをしているという経緯もありますので、また5年後に社会情勢を踏まえて変更するという案も事務局として考えてはいます。

・議長

今のそういう考え方に至るまでの側面を考えれば、現状でいま例えば●校に、●校にするということであれば、ここの校舎を利用するのが今の考えでは良いのではないかとすることで、そこを利用する記述になっていることでいいですね。それで何か社会情勢の変化があれば、当然それは変えて行くんだと、そうすると、そののところももう少し明確に指定した場所の言及も少しあって、計画変更ができるような形にしておいた方がより良いのかもしれないね。いま皆さんのご意見を大体伺ったんですけども、●校にした方が良いんじゃないかという意見、さらに●校という意見も出ましたけども、たぶん校舎の利用とか、そういう事を考えていくと、いずれまたというのは、どちらかの校舎にまとめていくのというのにも必要なのかもしれない。ただ、現時点で●校という案が非常に大きな意見であるという事でいきますと、●校を中心に記述し直すことでよろしいかどうか。15校から意見を踏まえて、●校、●校に集約して、さらにそこから意見をいただいて●校をまず中心に進めるといって書いて、場合によっては、地域の実情を踏まえて●校にというのは、最終的な逃げ道を作っておくというような形でもよろしいですかね。そういう形でこの中の、そういう方向で記述を修正していくことであれば、そのような形にしたいと思います。

・事務局

●校と●校の違いは●●小学校と●●小学校のところだけなんですよね。ですから全体が●校にして●校案としても関係するのはごく一部なので、そこをどういう形で表記していくかがちょっと難しいかなと思います。

・議長

それであれば、案1を●校にさせていただいて、ここの部分だけということ、ここの部分の考え方は旭地域だけであれば、旭地域だけの別枠の考え方としてちょっと特記するというのは有かもしれないので、そういう形で修正が加えられれば、さらに意見を踏まえたうえでの素案とすればそちらの方がいいかなと。●校、●校が並列じゃなくてということですね。一通り皆さんの意見を伺ったうえで、案の中心としては●校案、ただしということで、●校案という記述についても加えておくと。それがどういう形で記述ができるかは、事務局で考えていただいて、出来るだけ明確な形で委員会の案としてはこうでした、というのを出していただければと思うので、よろしくをお願いします。

・委員

●●地域の統合小学校ですが、先ほど●●小学校に集約するというお話がありましたけども、●●中学校を再利用した場合、●●小学校に通学している子や、●●小に通学している子が、スクールバスを使わなければしょうがないという話であれば、どこに行ってもいいのかなと。そうすると●●中学校の改築や新築を全く考えなくても良いんじゃないかと。●●小学校で人数的に少なくなってきたら、統合の●●あたりにおいて来ていただく感じでもいいのかなと。第2段階でも良いのかなと思いました。その点、●●小学校の可能性も考えられるのか、あと、●●中、●●中について、小学校と中学校の選定をどちらにしたらいいのかを判断できないので、判断できるような資料があればお願いします。

・議長

●●地域の小学校を●●小学校にというのも、スクールバスが出れば良いのではないかなというのがありました。確かに●●小学校は崖地隣接なんだけれども、体育館の一部がエリアに入っていて、●●と●●は完ぺきに入っているんですね。確かにそれも案としてあるので、真ん中だから●●中学校となっているんでしょうけど。

・委員

●●も●●も徒歩圏内から外れるのであれば、考える余地はあるのではないのでしょうか。

・委員

台風の時の●●中学校の膝上まで一面田んぼになったのを考えると、決して良い土地じゃないなと思いました。

・議長

当然、●●中学校を使うとすれば、排水対策を加えたうえでというのが前提条件となりますので、確かに人口的にも●●の方が多いため、そういったところは考え方としてはあると思います。地域の意見は無視できないんですけども、それを説明できれば、それでも良いと思うので。

・委員

将来的に●●中学校を新設して小中を隣接させるとなった場合に、●●小を手直ししてしまっ、やがては使わなくなるという事もあるんですね。

・議長

ただ、●●小学校は元々人口の多い良かった地域で、生徒数も多かったと思います。ですから、そこのところは今の物を手直ししないでそのまま使えるんじゃないかなと思います。ですから、もう20年、30年とか使える間は使って、そこから改築の必要性が出てきた時に一貫校に移っていくというのも、ひとつの考え方だと思いますので、そういう記述をしちゃえばそれになっちゃうと思うので、そういう事も踏まえて案を書きます。

・委員

そうすると、●もそうだし、●も一貫校の可能性があると書かれていたので、その可能性があるところについて、例えば●校なり今の小学校の案を進めて行ったときに、後で同じようなことがないような統合をした方が良いということですね。可能性として、どこの学校が隣接させられる学校になりますか。

・議長

●●中学校をどこに設置するかによって、一貫校になれるかが決まってくる気もします。

・委員

一貫校というと、建物から違ってくるので、離接だとやっぱり隣接校なんですよ。

・議長

下総みどり学園のような形を想定するのか、それ以外の山田小学校のような形を想定するかの違いだけだと思います。

・委員

隣り合って、それぞれ独立しているというのが一番簡単なのかなと思います。

・議長

小学校は小学校、中学校は中学校、だけどうまく連携はできていますよ。生徒数が少なくなっていけば、小中で合同の体育祭や文化祭を開くとか、そういうことも可能だと思います。今、いただいた意見を踏まえて、修正を加えて次回の会議である程度、素案という形をとっていきたいと思います。その他無ければ、これを基本にして、今言った意見を踏まえながら、どういう修正ができるか内部でも協議しながら、早めに修正をかけて委員さんにお配りして、次回の会議でご意見をいただくという形をとりたいと思いますが、よろしいでしょうか。

-----委員了承-----

・議長

事務局はその他でありますか。

・事務局

長時間にわたりありがとうございました。次回の会議ですが、11月2日午後を予定させていただきたいと思います。詳細については、追ってご連絡いたします。

・議長

その他無ければ、以上で第11回目の会議を閉じたいと思います。ありがとうございました。